

地域美産研究・探訪会ニュース No.27

発行：平成 17 年（2005）8 月 12 日

第 28 回催事 国営昭和記念公園、特別見学会のお知らせ



地域美産会の二人の会員
昭和記念公園の工務課長、山野辺信治さんが案内、
野草友の会副会長、高橋良孝さんが草木を解説する

今秋オープン！みどりの文化ゾーンの開園を前に
国営昭和記念公園を訪ねて
『国営公園の極上庭園や秋の草花を味わ
う』
特別見学会

平成 17 年 10 月 1 日（土）11 時～16 時 30 分

4 月から第 3 年度に入った「Public Art Forum 地域美産研究・探訪会」の大変嬉しい現象の一つは、4 月の岡林 馨会員による企画・案内の「鎌倉の美産会」、5 月の田中 哲、橋本 完会員などによる「京の町家研究・探訪会」、8 月の江田一夫会員と有志の企画運営による「会員納涼パーティ」の開催と、会員自身の発想と運営による催事活動が続いていることです。

そして今回ご案内する第 28 回催事は、山野辺信治会員が、国交省技術職員として公園整備を担当している国営昭和記念公園と、都市における「みどりの文化」の創造と発信を基本テーマに今秋開園予定の「みどりの文化ゾーン」を案内します。それと共に、日本ハーブの権威の一人、高橋良孝会員が野草花・樹林の解説をするという特別見学会です。

「国営昭和記念公園、秋の特別見学会」

昭和 58 年（1983）10 月開園の国営昭和記念公園は、昭和天皇在位 50 年を記念して造園された国立の公園です。四季の変化に対応して豊かな季節感をつくりだす花々と樹林たちを配した広大な緑の空間づくりと、本物の日本庭園づくりに徹した作庭と茶室など和風建築は、日本を代表する公園美産として、極上の美性を誇る公園です。そしてこの秋には、みどりの文化の創造と発信のための体験・交流・研究などの機能を備えた「花みどり文化センター・昭和天皇記念館」（伊東豊雄氏などの設計 JV）が完成し、一般公開される予定です。

見学後の楽しみである交歓会（参加自由）は、最寄りのいわし料理居酒屋「たかね」042-536-8040で行います。



山野辺信治（左）：いわき市生まれ（1949）国土交通省関東地方整備局、国営昭和記念公園事務所、工務課長。地域美産研究・探訪会会員。
高橋良孝（右）：東京生まれ（1933）NPO ジャパンハーブソサイエティ創始人、野草友の会副会長。NHK 学園・朝日カルチャーセンター・渋谷区等の関連催事の講師・解説・アドバイザー。地域美産研究・探訪会会員。

第 28 回催事「国営昭和記念公園、秋の特別見学会」

月 日	平成 17 年(2005)10 月 1 日(土)11:00~16:30(交歓会終了は 19:00 を予定)	
雨 天 の 時	雨天実施。万一台風到来で中止の場合:前夜中に参加者へ電話連絡。	
集 合 時 間	10 月 1 日(土)午前 11:00 (時間厳守)	
集 合 場 所	JR 青梅線 西立川駅「昭和記念公園口」を出て、左正面の同公園入口門付近。	
遅刻等の連絡	山野辺 (090-8599-2944) 、福原(080-3003-5277)	
講 師	山野辺信治(案内)、高橋良孝(花、野草、樹木の解説)	
参 加 人 数	25 名	
参 加 費	探訪会	会員 ¥2,000 一般 ¥4,000
	昼 食 兼 事前説明	レイクサイドレストランで、カレーライス、ミニサラダ付(¥735,要事前振込)をとりながら、案内人・解説者からコースの見所を事前説明。
	交歓会	¥5,000(会員・一般共、自由参加)、立川駅北口「たかね」042-536-8040
	他の費用	入場料などの現地費用。

参加申込と受付 以下の申込手続きに従って申し込んでください。

1. 参加申込欄の記入事項欄に必要事項を記入し、メールかファックス送信又は郵送。
2. 事務局から参加枠確保の連絡を受けて、**指定振込口座 (みずほ銀行青山支店普#2341030, パブリックアート研究所)** に貴方の参加料金を**振込料自己負担**で振り込む。
3. 振り込みが無い場合、貴方の参加枠は無効となります。
4. **振込済み料金払戻し**; 主催者側に瑕疵のある場合を除き、払戻をいたしません。
5. 申込締切: 9 月 26 日 (月)
6. 当日の傷害事故: 当会で負担する損保ジャパン「レクリエーション保険」内で補償。

当日の見学予定コース:

さざなみ広場 → 溪流広場 → こもれびの丘 → 日本庭園 → みんなの原っぱ → 花木園 → ふれあい広場 → かたらいの道 → 浮遊の庭。

*コースは、当日の進行具合その他の理由により、変更する場合があります。

地域美産研究・探訪会 第28回催事

国営昭和記念公園、特別見学会 参加及び会員入会の申込書

記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

① 9月26日（月）迄にこの申込書をメール、FAX（03-3407-5247）か郵送で。

ふりがな		性別	男・女	年齢	才
氏名		職業			
住所	〒 _____				
生年月日	大正/昭和 _____（西暦 _____）年 _____ 月 _____ 日				
Tel(自宅)		Fax			
Tel(携帯)		e-mail			

② 探訪会出欠記入欄

会員（該当欄に○）	一般（該当欄に○）
<input type="checkbox"/> 見学会に参加（2,735円*昼食代込み）	<input type="checkbox"/> 見学会に参加（4,735円*昼食代込み）

③ 交歓会出欠記入欄

会員・一般とも（該当欄に○）
<input type="checkbox"/> 交歓会に参加（5,000円）

④ 会員入会希望者の入会金と年会費の振込金額

上記に加えて以下の該当金額を合算した金額；

(a) 入会金：¥3,000（越年会員と過去催事参加者は免除）

(b) 年会費（平成17年4月～平成18年3月）：e-mail会員 ¥6,000、郵送会員 ¥8,000

⑤ ②+③+④(a+b)合算による貴方の振込総金額： ¥ _____

⑥ 美産会の業務にボランティアをお願いできる方は○を付けて下さい。

<input type="checkbox"/> 事務局業務：経理、広報資料整理、ホームページ維持管理)	<input type="checkbox"/> 研究・探訪会等の受付進行補助
--	---

Public Art Forum 地域美産研究・探訪会 第3年度の催事

平成17年(2005)8月12日現在

平成17年(2005) (茶色は終了)

- 4月20日(水) 1-1・第22回催事(研究会) : 「鎌倉美産Ⅱ、研究会」岡林 馨、PA研究所
4月23日(土) 1-2・第22回催事(探訪会) : 「鎌倉美産Ⅱ、探訪会」岡林 馨、鎌倉市
5月25日(水) 2-1・第23回催事(研究会) : 「京都美産Ⅰ、町屋研究会」杉村荘吉、PA研究所
5月29日(日) 2-2・第23回催事(探訪会) : 「京都美産Ⅰ、町屋探訪会」杉村荘吉、橋本 完、京都市
6月15日(水) 3-1・第24回催事(研究会) : 「横浜の都心美産Ⅳ、中華街研究会」藤嶋俊会、PA研究所
6月18日(土) 3-2・第24回催事(探訪会) : 「横浜の都心美産Ⅳ、中華街探訪会」藤嶋俊会、横浜市
7月23日(土) 4-1・第25回催事(研究会) : 午前、「鳥居美産会Ⅰ、研究会」杉村荘吉、PA研究所
4-2・第25回催事(探訪会) : 午後、「鳥居美産会Ⅰ、探訪会」杉村荘吉、東京都区内
8月27日(土) 5・第26回催事(特別催事) : 「納涼交歓パーティー」
9月17日(土) 6・第27回催事(探訪会) : 「さいたまの美産Ⅱ、探訪会」伊豆井秀一、秩父市
10月 1日(土) 7・第28回催事(探訪会) : 「国営昭和記念公園特別見学会」高橋良孝、山野辺信治
10月12日(水) 8-1・第29回催事(研究会) : 「多摩川の素朴な美産Ⅳ、研究会」角坂 裕、PA研究所
10月15日(土) 8-2・第29回催事(探訪会) : 「多摩川の素朴な美産Ⅳ、探訪会」角坂 裕、多摩川沿い地区
11月16日(水) 9-1・第30回催事(研究会) : 「鎌倉美産Ⅲ、研究会」岡林 馨、PA研究所
11月19日(土) 9-2・第30回催事(探訪会) : 「鎌倉美産Ⅲ、探訪会」岡林 馨、鎌倉市
12月17日(土) 10・第31回催事(研究探訪会) : 「神田神保町界隈の美産研究探訪会」藤嶋俊会、東京

平成18年(2006)

- 1月18日(水) 11-1・第32回催事(研究会) : 「テーマ未定」 角坂 裕、PA研究所
1月21日(土) 11-2・第32回催事(探訪会) : 「テーマ未定」 角坂 裕、地区未定
2月15日(水) 12-1・第33回催事(研究会) : 検討中
2月18日(土) 12-2・第33回催事(探訪会) : 検討中
3月15日(水) 13-1・第34回催事(研究会) : 「さいたまの美産Ⅲ、研究会」伊豆井秀一、PA研究所
3月18日(土) 13-2・第34回催事(探訪会) : 「さいたまの美産Ⅲ、探訪会」伊豆井秀一、さいたま市

*** ご注意 : 上記は予定ですので、都合により期日と内容が変わる場合があります。**